

**【ALBERT】AI構築でアフターコロナの業務効率化や生産性向上を後押し  
AI・画像認識サービス「タクミノメ」新しく月額20万円のライトプランを提供開始**

株式会社 ALBERT（アルベルト、本社：東京都新宿区、代表取締役社長兼 CEO：松本壮志、以下 ALBERT）は、2020年5月19日、AI・画像認識サービス「タクミノメ」の一部サービスである画像認識 AI 構築ツール・アノテーションツールについて、月額20万円で利用可能なライトプランの提供を開始します。また、画像認識 AI 構築ツールには、従来の「画像分類」「異常検知」に加え、新機能となる「物体検出」「領域検出」を追加します。さらに、新サービス「画像生成サポート」の追加提供を開始します。



**■AI・画像認識サービス「タクミノメ」**

ALBERT は、2018年10月より画像データを活用した AI・画像認識サービス「タクミノメ」を展開しており、データサイエンティストによるプロジェクトの支援や、自社で手軽に画像認識 AI を構築できるツールの提供、アノテーション（画像へのタグ・ラベル付与）の支援等、画像認識における様々な課題を解決するサービスを提供しています。

画像データの活用需要は、製造工場における不良製品の検知や建造物の異常検知、医療分野での病理

診断等多岐にわたります。また昨今では、新型コロナウイルス感染拡大をきっかけに、適切に AI を活用することによる業務の効率化や、人と AI の協働による生産性の向上等が重視され始めています。ALBERT には、これまで製造・建築・インフラ・流通・医療等幅広い分野において「タクミノメ」の提供やこれを活用したプロジェクトの実績があります。

## ①月額 20 万円で利用可能なライトプランを提供開始

「タクミノメ」の一部サービスである画像認識 AI 構築ツールは、学習を支援するソフトウェアと構築済みアルゴリズムの推論を実行するソフトウェアで構成され、直感的な GUI（グラフィカルユーザーインターフェース）により簡単に操作可能です。ALBERT が蓄積してきた知見・ノウハウを組み込んだ機能により、高精度の AI を構築することができます。

また、同じく一部サービスであるアノテーションツールは、保有画像から高品質かつ効率的に教師データを作成できるツールです。効率的にアノテーションを実施するための多彩な機能や管理ダッシュボードが搭載されています。

今回、画像認識 AI 構築ツールとアノテーションツールを対象とした、月額費用 20 万円、初期費用 50 万円で利用可能なライトプラン\*1 の提供を開始します。ライトプランの月額費用には画像認識 AI 構築とアノテーションのライセンス費用とヘルプデスク利用費用\*2 が含まれます。画像認識 AI 構築はもちろん、アノテーション、デプロイ（システムを利用可能な状態にすること）の実施が可能で、直観的な GUI で簡単に AI を構築することができます。

\*1 ライトプランは GUI のみの提供で、CLI（コマンドラインインターフェース）の提供は対象外です。CLI の提供をご希望の方はプロフェッショナルプランとなりますので、別途お問い合わせください。また、ライトプランで学習に使用できる GPU は 1 つです。

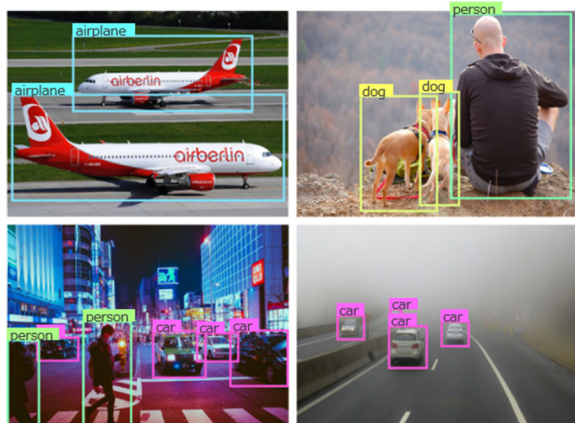
\*2 ツールの使い方に関する問い合わせにヘルプデスクがお答えします。

## ②新機能「物体検出」「領域検出」を追加

画像認識 AI 構築ツールに、従来の「画像分類」「異常検知」に加え、新機能となる「物体検出」「領域検出」を追加します。「物体検出」「領域検出」の追加により、例えば、建築業における建造物のヒビ検知や劣化診断等において、目視検査の工数削減による時間短縮・人手不足解消や、技能スキルの標準化・平準化等、様々な課題を解決する画像認識 AI を自社で手軽に構築することができます。

※画像認識 AI 構築ツールの新機能となる「物体検出」「領域検出」は、ライトプランの提供範囲に含まれます。

物体検出イメージ



領域検出イメージ



### ③新サービス「画像生成サポート」を提供開始

画像データの活用需要が高まる一方、画像認識 AI 構築にはある程度の量の画像データが必要となりますが、「画像認識の対象となる製品の不良品がほぼ存在しておらず、不良品の画像が少ないため画像認識 AI を構築できない」「保有している少ない画像を活用して画像を増やすことで画像認識 AI を構築したいが、生成技術がない」といった悩みを持つ企業は少なくありません。

そうした悩みを解決するため、今回、「タクミノメ」に画像生成をサポートする新サービスの提供を開始します。これにより、不良品等の画像が少ない場合にも、ALBERT のノウハウを凝縮した画像生成技術により、AI 構築まで見据えた上で、構築に適した画像の生成が可能です。

生成データイメージ



正常品例



正常品に不良箇所（傷）を合成した例

## ■株式会社 ALBERT

所在地 : 東京都新宿区北新宿 2 丁目 21-1  
TEL: 03-5937-1610 / FAX: 03-5937-1612

設立日 : 2005 年 7 月 1 日

代表者 : 代表取締役社長兼 CEO 松本壮志

証券コード : 3906 (東京証券取引所マザーズ)

事業内容 : データソリューション事業

AI 活用コンサルティング / ビッグデータ分析 /

AI アルゴリズム構築とシステム開発・運用 / AI を用いた独自プロダクトの提供 /

データサイエンティストの育成支援

URL : <https://www.albert2005.co.jp/>

**Albert**  
Analytical technology

## <AI・画像認識サービス「タクミノメ」>

画像認識技術を活用したい企業様向けの AI 構築支援サービスです。  
画像認識における課題整理・AI 構築・システム開発・運用はもちろん、  
アノテーションの支援も可能です。



活用シーン : 画像データを用いた外観検査・不良検査・異常検知・物体検知・病理診断 等

解決する課題 : PoC を短期間で行いたい / PoC・開発・運用まで一貫して任せたい /  
ツールを使って自社で実施したい / 不良がないか検査したい /  
保有画像にメタデータを付与したい

### 【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 ALBERT セールスマーケティング部 TEL 03-5937-1611

ホームページ : <https://www.albert2005.co.jp/>